

令和6年6月28日	
資料提供	
担当課	調査統計課
担当者	加古
電話	073(441)2397



統計思想の普及啓発のため、

統計データ利活用冊子「統計のおはなし」を

県内241校の小学6年生（約7,500人）に配布！



(内容イメージ)



(表紙)

調査統計課では、県内の児童・生徒が公的統計の重要性を理解し、統計的思考を身に付けるきっかけづくりのため、統計出前授業など統計教育を支援する取組を積極的に実施しています。

その一つとして、統計データの利活用について理解を深めてもらうため、今年度も統計データ利活用冊子「統計のおはなし」を作成し、和歌山県内241校の小学6年生（約7,500人）に小学校を通じて配布します。

この冊子は平成29年度から配布をはじめ、今年度で8年目となります。冊子を利用した教職員の方々からは、「自分たちの生活に統計が活用されていることを知るきっかけになりました。」

「和歌山県のデータはこどもたちにとっても身近に感じるものが多く、積極的に意見交換をしていました。」「算数や国語、総合的な学習の時間に活用できました。」などのご意見を多数いただき、ご好評をいただいています。

統計データ利活用冊子「統計のおはなし」の概要

サイズ・頁数： B5判・29頁

内容： 統計が身近なところで活用されていることを、児童・生徒に理解してもらうきっかけづくりとして、コンビニの売上の曜日ごとの変化など、様々な場面における利活用事例をクイズやイラストを用いて分かりやすく説明しています。
巻末では、和歌山県の人口や果樹の全国ランキングなど、故郷和歌山の特徴をデータとグラフを使って紹介しています。

発行部数： 児童版 8,800部／教職員版 1,400部

調査統計課ホームページ上で、電子版（PDF形式）を公開しています。

(URL: <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020300/documents/rikatsuyou/index.html>)